

道内の感染状況等について

【令和3年8月4日】

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (8/3)	529床 ↑	6床 ↓	2086人 ↑	7.1% ↑	1716人/週 (32.4人) ↑	2.04 ↑	51.0% ↑
うち札幌市内	252床 ↑	5床 →	1328人 ↑	8.7% ↑	1106人/週 (56.6人) ↑	1.92 ↑	55.7% ↑
道ステージ5基準 (国ステージⅣ)	900床	90床	1327人	10%	1327人/週 (25.0人)	増加	50%
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

国の分科会提言で示された新たな指標

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
全道 (8/3)	確保病床の使用率 26.5%	入院率 25.4%	確保病床の使用率 4.1%	39.3人	7.1%	32.4人	51.0%
うち 札幌市内	41.8%	19.0%	8.8%	67.9人	8.7%	56.6人	55.7%
国 ステージⅣの 指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上
国 ステージⅢの 指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上

総評①

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は増加が続き、人口10万人当たり30人を超えるなど厳しい状況。
- 札幌市においては、連日100人を超える新規感染者が確認され、経路不明割合も高い水準で推移しており、感染拡大に歯止めがかかっていない。
新規感染者数は全道の約65%を占め、全体を押し上げている。
- 札幌市以外の各地域においても飲食店や事業所、学校などでの集団感染が発生するなど、新規感染者数が増加している。

【デルタ株】

- 検査数の半数がデルタ株であり、直近一週間では、約70%が札幌市に集中している。

【医療提供体制】

- 入院患者数、療養者数は、増加が続いている。特に札幌市内においては、フェーズ3相当での病床を確保し、対応しているものの、病床使用率は40%を超えている。
- なお、入院率(入院できない自宅療養者数の増加等を把握する指標)について、札幌市内では、25%を下回っているが、若年層の感染者割合が高く、宿泊療養者や自宅療養者が多いことから、入院できない者が多くなっている状況ではない。
- 8月3日、国から「現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方」が示された。
 - ・入院は重症患者や特に重症化リスクの高い者に重点化
 - ・入院患者以外は自宅療養を基本とし、家庭内感染のおそれや自宅療養ができない事情等がある場合に宿泊療養を活用 など

【ワクチン】

- 道内における接種率は、8月2日現在、1回目34.8%、2回目24.6%。このうち、65歳以上の高齢者への接種は、1回目85.1%、2回目69.8%が終了した。

総評②

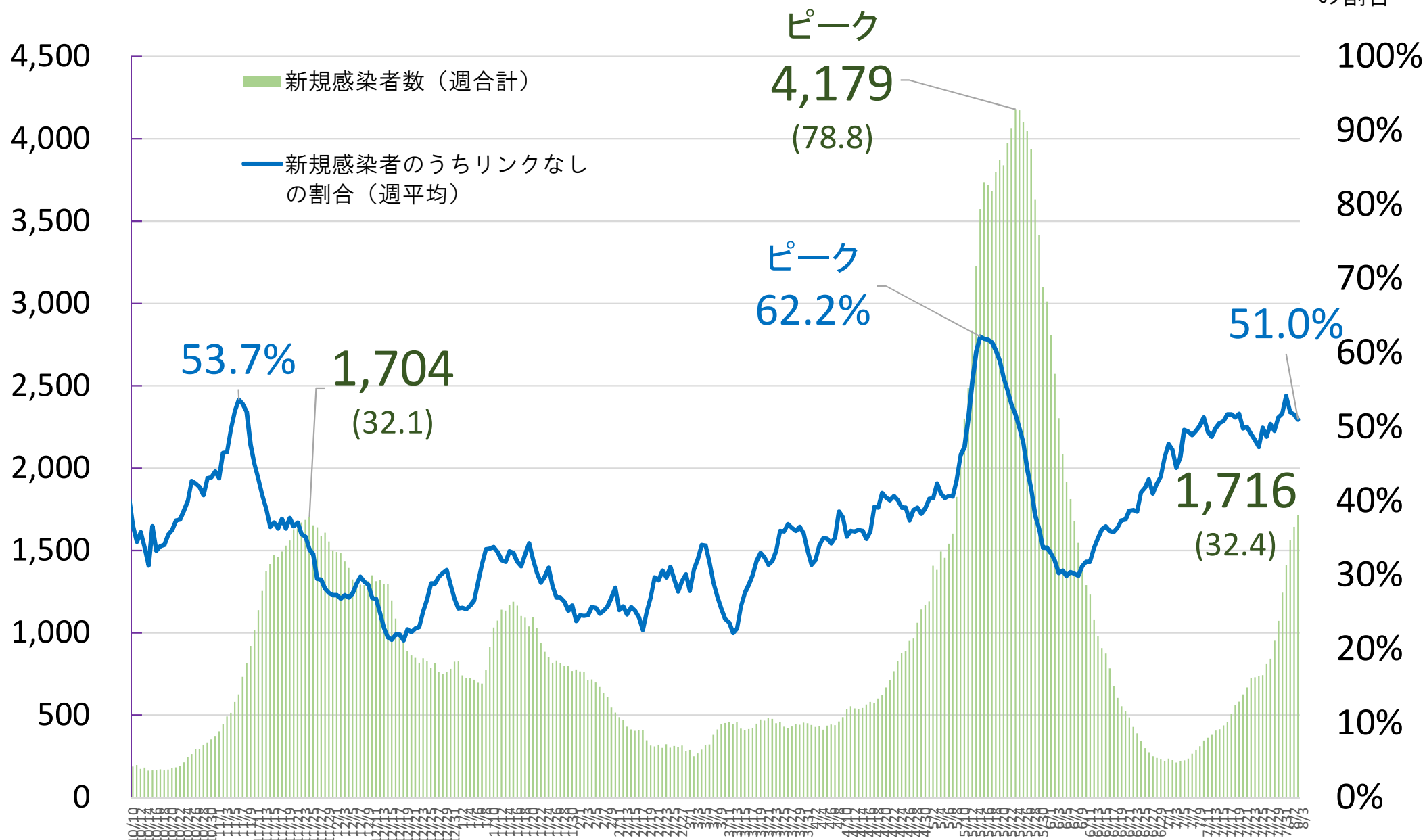
【今後の対策】

- 札幌市内については、まん延防止等重点措置の下、人と人との接触機会を抑えるため、札幌市と連携して、できる限り外出を控えることについて改めて徹底を図るとともに、感染対策の肝とされる飲食による感染リスクの減少に取り組み、市民への普及啓発をはじめ、飲食店に対する見回りや公園における飲酒対策などを実施する。
- 全道においては、できる限り札幌市との往来を控えることについて、啓発を強化するとともに、各地で発生している集団感染に対し、迅速に対応する。さらに、市町村と連携して、地域の実情に応じた、感染防止対策を機動的に実施する。
- 夏休みシーズンに入り、人の移動が活発化する中、来道を検討されている方、特に帰省や旅行を検討している方に対して、SNSなどを活用して、北海道への移動を極力控えることについて呼びかけた上で、どうしても移動が避けられない場合には、感染防止対策の徹底や、PCR検査等を受けるなどについて、働きかける。
- ワクチン接種については、発症予防、重症化予防とともに、感染予防効果を示唆する報告もあり、引き続き、市町村へのきめ細かな支援を行うなど、希望する方が一日も早くワクチン接種を終えることができるよう取り組む。
- これまで道では、自宅や宿泊療養施設で療養される方に対し、食品や日用品セットの配付やパルスオキシメーターの貸与に加え、保健所による健康観察の徹底や必要に応じた在宅医療の提供など万全の支援を行うとともに、医師会等関係者との連携を図り、自宅療養者に対する訪問診療やオンライン診療といった在宅医療を実施しており、今後もこれらの取組を進めながら、重症化に迅速に対応できるよう、体制強化などに取り組む。

感染状況(全道)

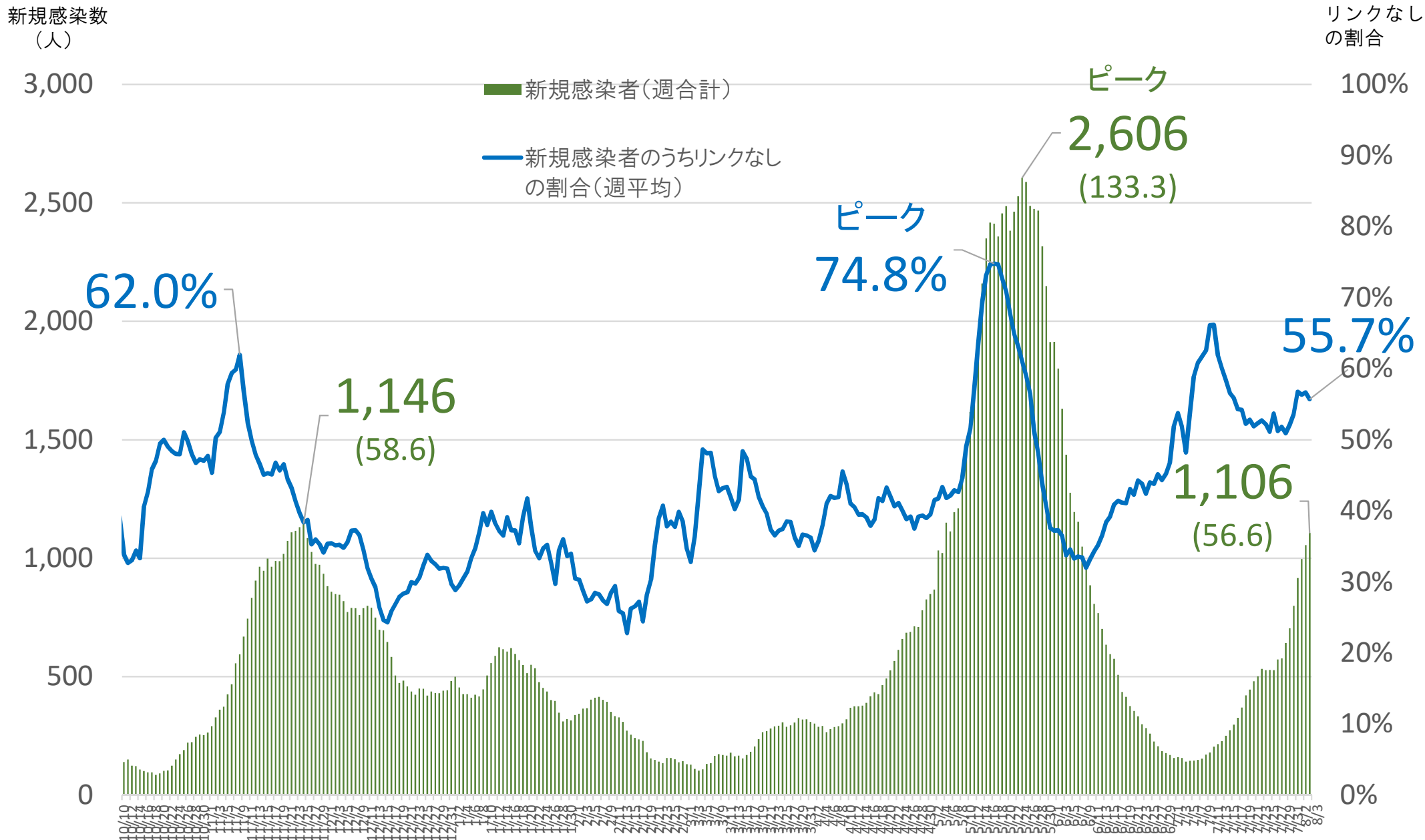
新規感染数(人)

リンクなしの割合



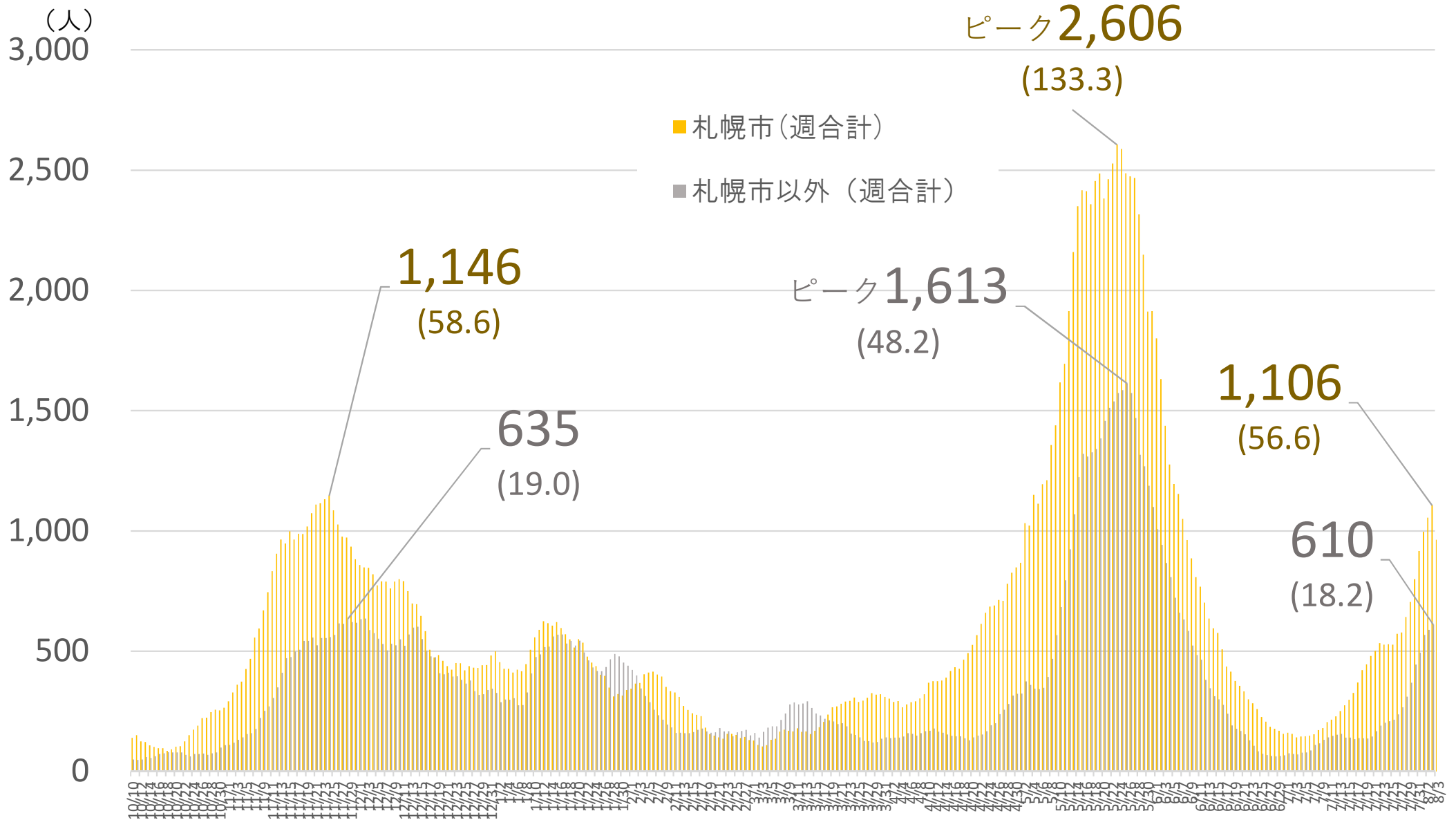
()は10万人当たり人数

札幌市の感染状況



()は10万人当たり人数

新規感染者数(札幌市／札幌市以外)



()は10万人当たり人数

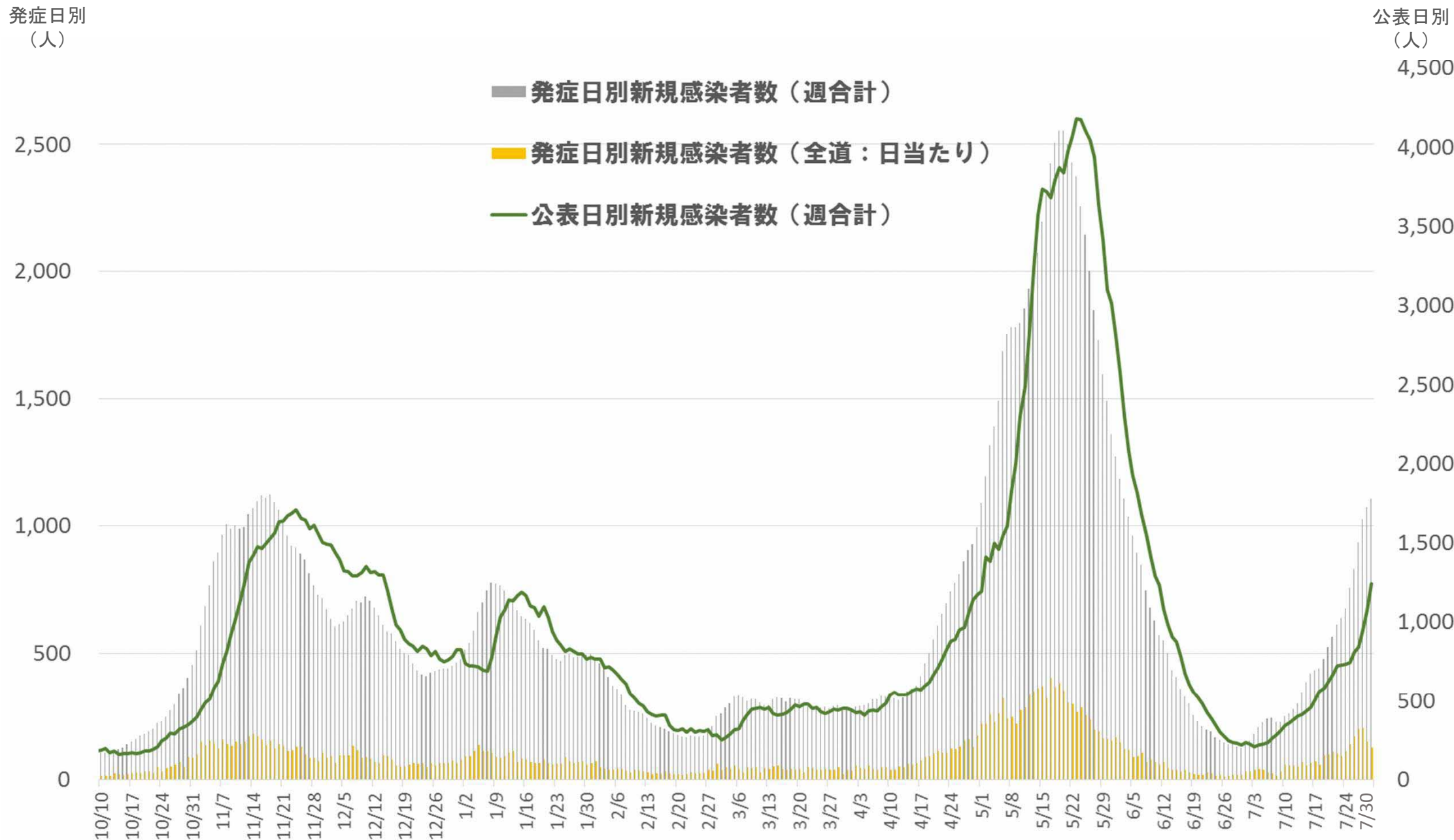
※7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者並びに札幌市以外が札幌市居住として発表した者及び居住地を「その他」として発表した者のうち札幌市居住である者を含む。

地域別の感染状況

	空知	石狩 (札幌除く)	札幌市	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
7/21 ～ 7/27	6	50	577	17	35	0	12	1	29	0	1	88	7	9	0	11	843
7/28 ～ 8/3	24	120	1,106	34	67	20	85	1	61	3	3	49	74	51	2	16	1,716

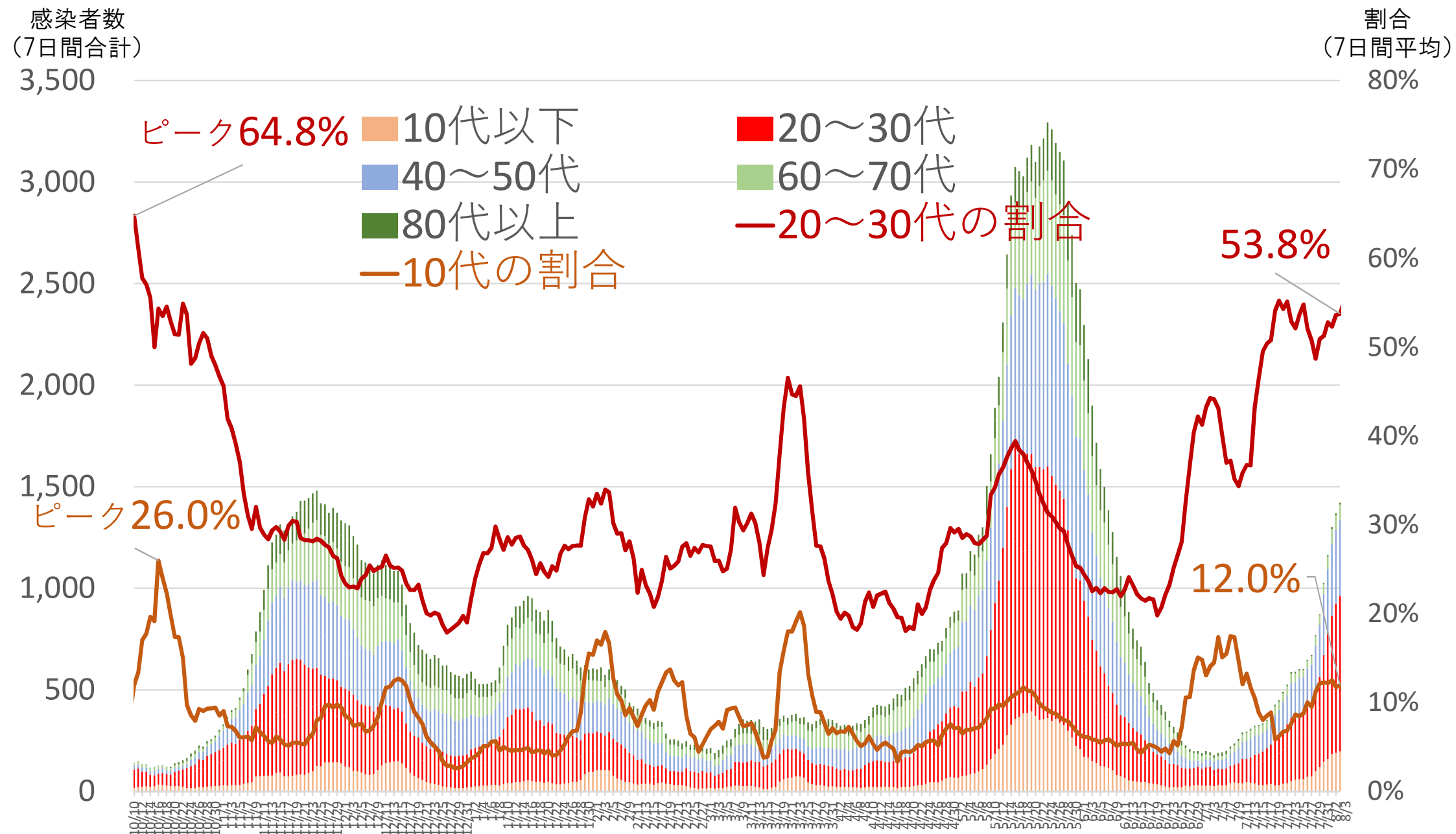
※「居住地」により整理。なお、居住地非公表として発表した者等は、各振興局等を含めて計上。

発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。
 ※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数の推移(全道)

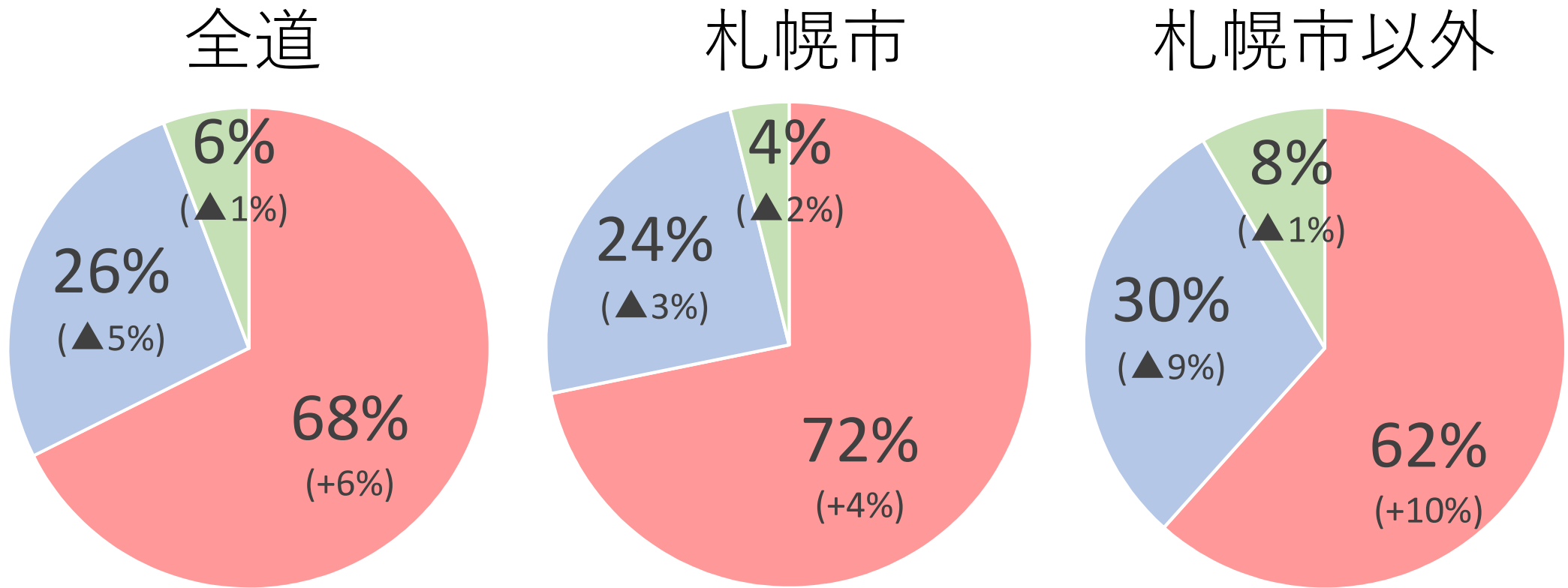


(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代別新規感染者の割合

7日間合計（7 / 28 ~ 8 / 3）

■ 30代以下 ■ 40~50代 ■ 60代以上



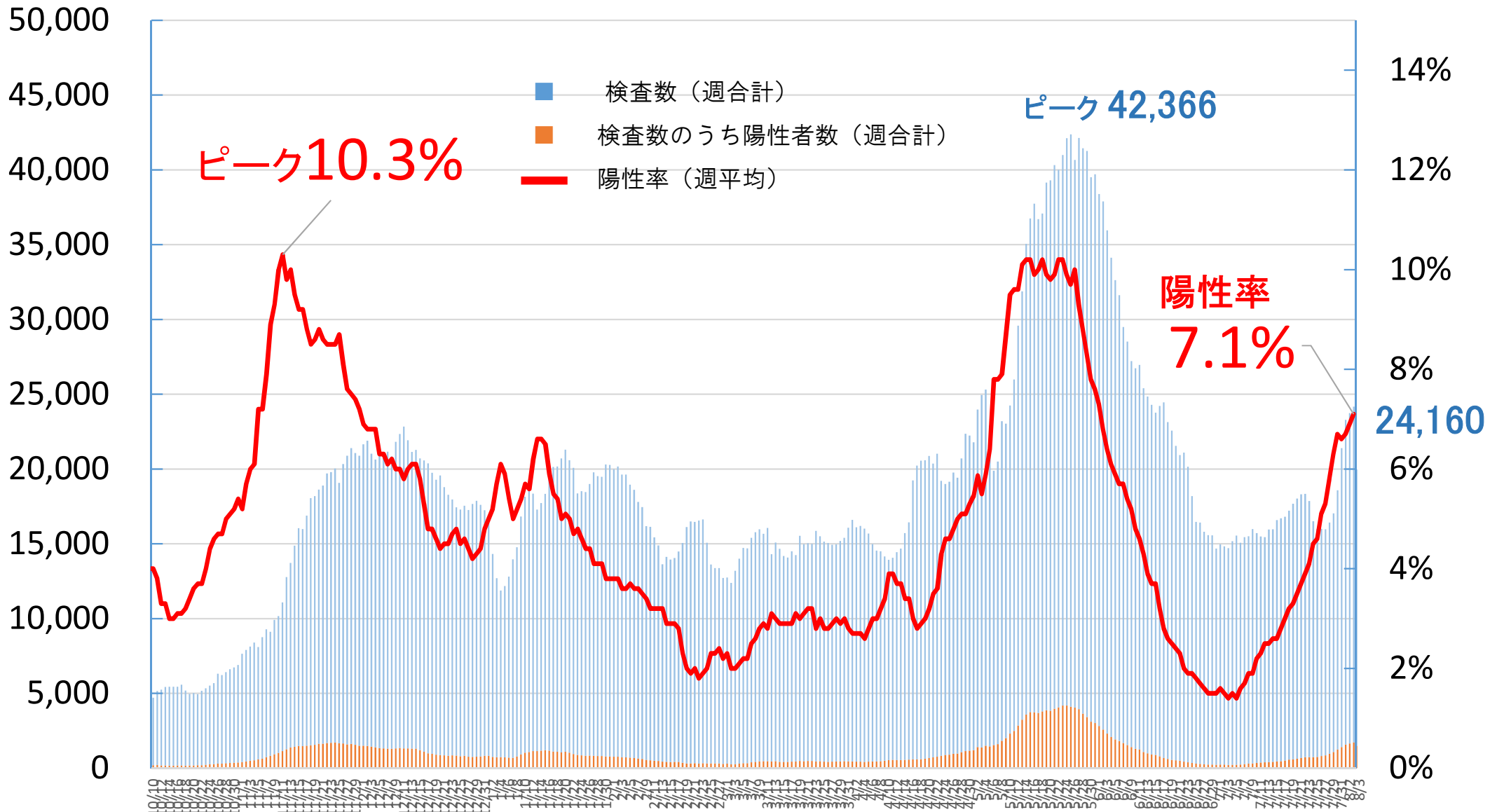
()内の数値は、先週(7/27)からの増減値

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

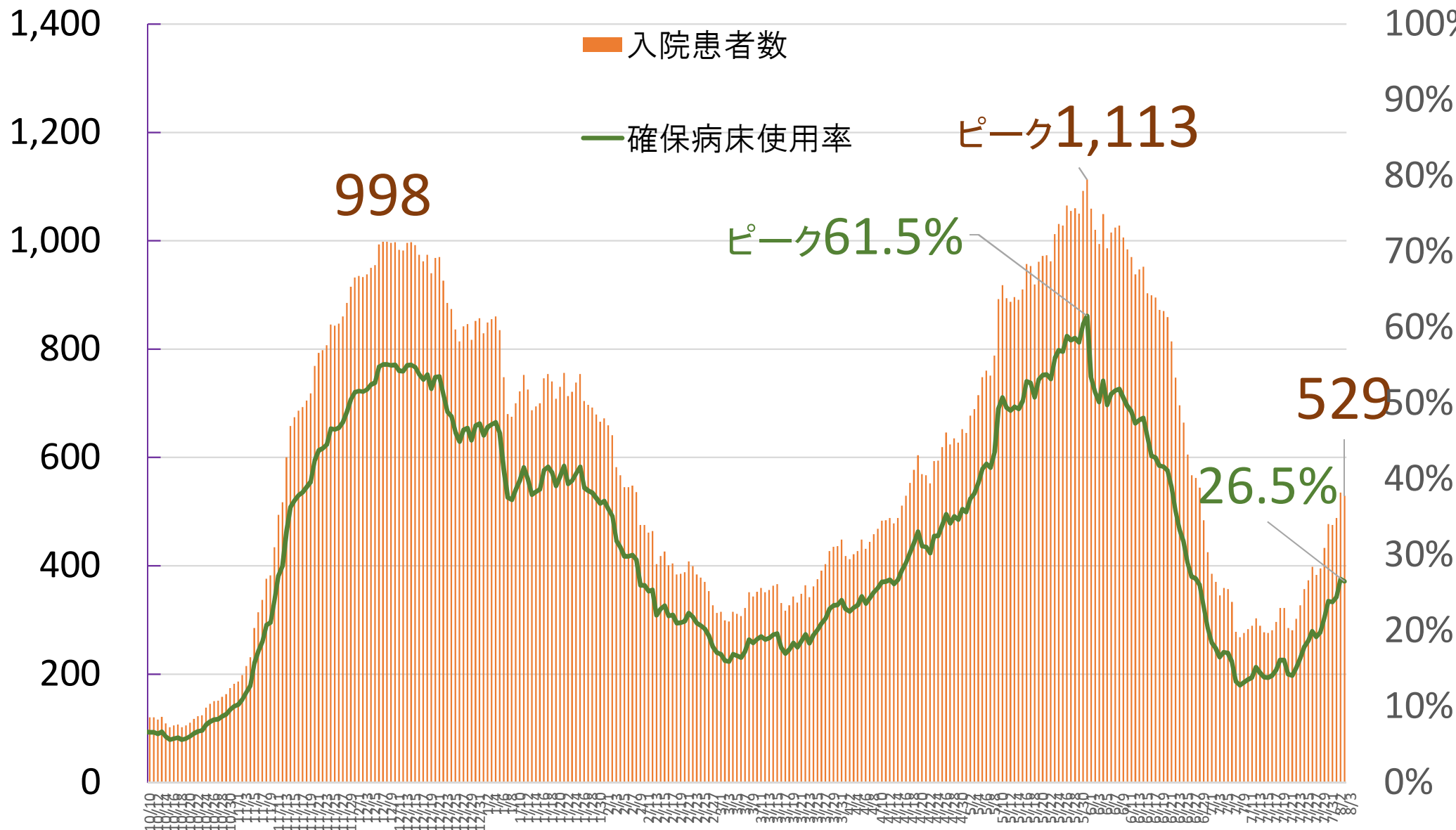
陽性率



医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)

入院患者数 (人)

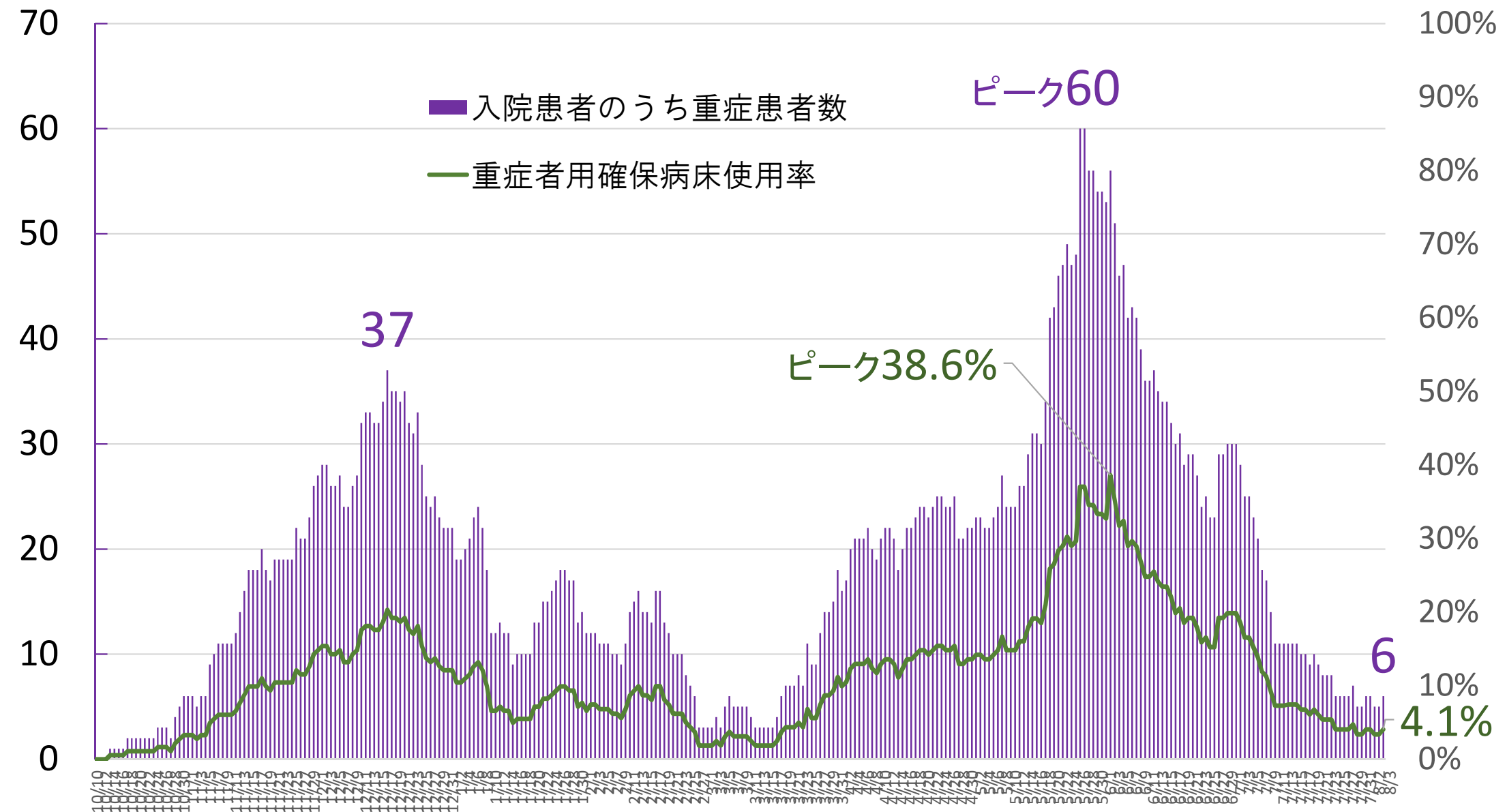
病床使用率



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)

入院患者数 (人)

病床使用率



集団感染の発生状況(全道)

	3月	4月	5月	6月	7月 (7/1~31)
医療施設 福祉施設	14件 (294人)	23件 (512人)	86件 (1899人)	22件 (220人)	5件 (54人)
事業所等	9件 (110人)	9件 (81人)	36件 (605人)	26件 (260人)	18件 (138人)
飲食店等	8件 (96人)	14件 (102人)	13件 (134人)	2件 (16人)	11件 (79人)
学校	5件 (84人)	7件 (113人)	23件 (234人)	9件 (89人)	9件 (147人)
合 計	36件 (584人)	53件 (808人)	158件 (2872人)	59件 (585人)	43件 (418人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(札幌市／札幌以外)

	7/14~20		7/21~27		7/28~8/3	
	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外
医療施設 福祉施設	2件 (19人)	—	2件 (27人)	—	2件 (28人)	1件 (8人)
事業所等	5件 (39人)	—	3件 (28人)	1件 (5人)	4件 (27人)	5件 (29人)
飲食店等	—	1件 (5人)	1件 (6人)	6件 (47人)	1件 (6人)	5件 (33人)
学校	2件 (18人)	—	—	—	1件 (58人)	3件 (23人)
合 計	9件 (76人)	1件 (5人)	6件 (61人)	7件 (52人)	8件 (119人)	14件 (93人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

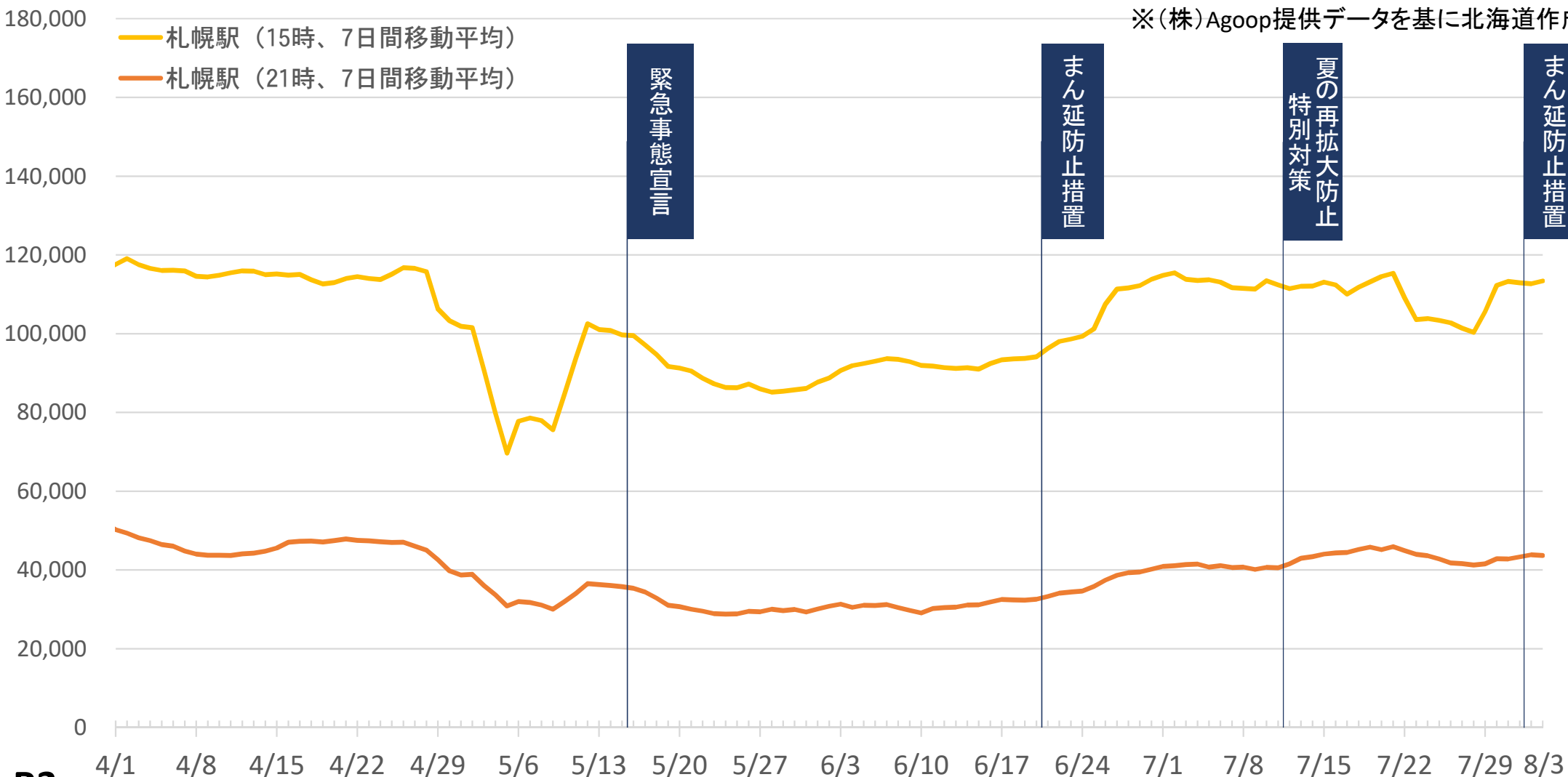
デルタ株の検査状況

期間	スクリーニング 検査数	デルタ株 疑い事例	スクリーニング 検査陽性率(※)
7/14~20	442	149 (118)	36.1%
7/21~27	601	184 (143)	32.1%
7/28~8/3	1357	636 (436)	49.6%

※スクリーニング検査数から検出不能な検体数を除いて陽性率を算出

※()は、うち札幌市の事例数

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

① 緊急事態宣言前との比較 (人)

	R3.5.15	R3.8.3	(5/15比)
15時	99,695	113,403	(+13.8%)
21時	35,752	43,668	(+22.1%)

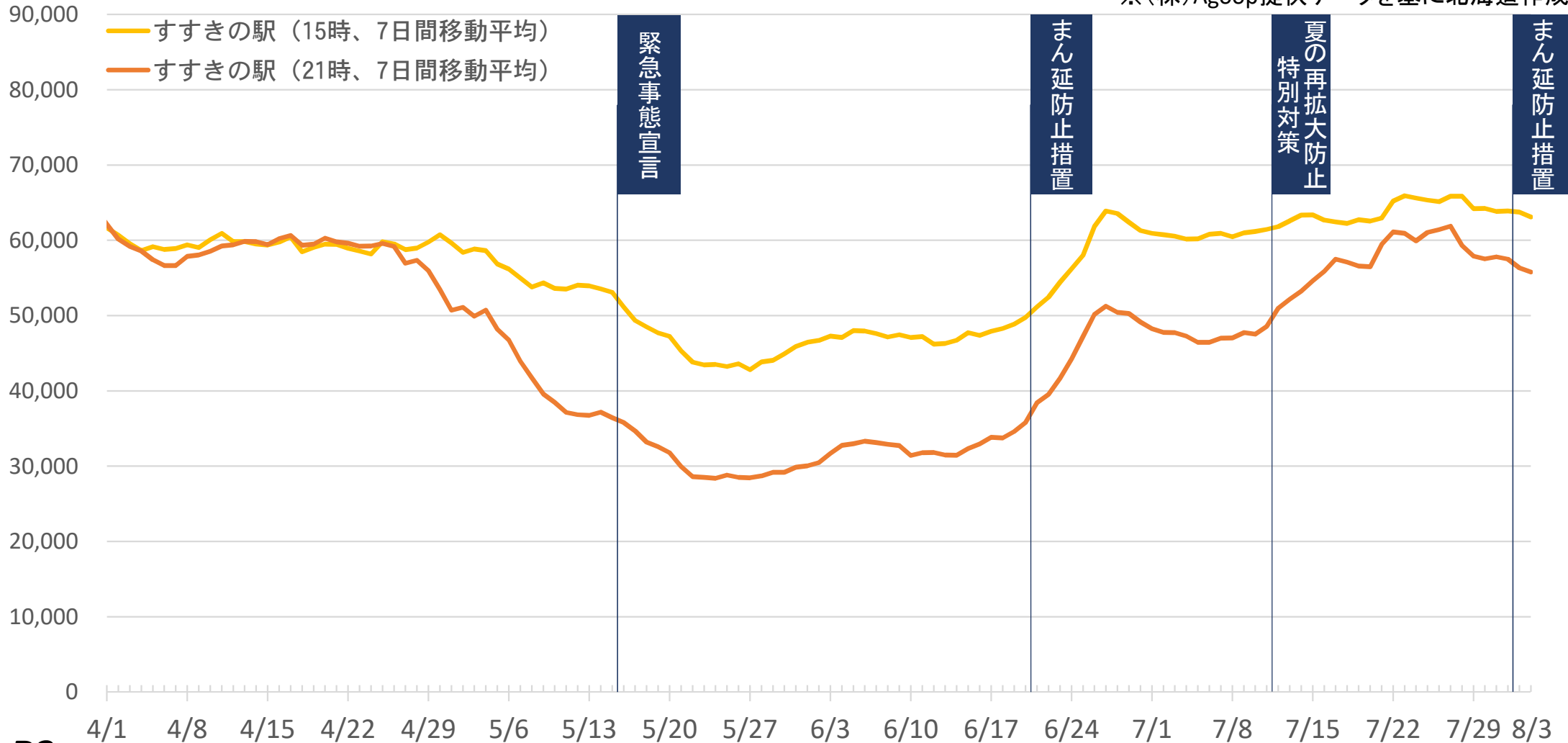
② まん延防止等重点措置(6月)前との比較(人)

	R3.6.20	R3.8.3	(6/20比)
15時	94,138	113,403	(+20.5%)
21時	32,540	43,668	(+34.2%)

③ まん延防止等重点措置(8月)前との比較(人)

	R3.8.1	R3.8.3	(8/1比)
15時	112,925	113,403	(+0.4%)
21時	43,334	43,668	(+0.8%)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

① 緊急事態宣言前との比較 (人)			
	R3.5.15	R3.8.3	(5/15比)
15時	53,101	63,111	(+18.9%)
21時	36,440	55,800	(+53.1%)

② まん延防止等重点措置(6月)前との比較(人)			
	R3.6.20	R3.8.3	(6/20比)
15時	49,760	63,111	(+26.8%)
21時	35,791	55,800	(+55.9%)

③ まん延防止等重点措置(8月)前との比較(人)			
	R3.8.1	R3.8.3	(8/1比)
15時	63,904	63,111	(▲1.2%)
21時	57,512	55,800	(▲3.0%)

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況について(8/2現在)

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	1,831,209	34.8%	1,294,562	24.6%
うち65歳以上	1,410,065	85.1%	1,156,026	69.8%
(参考) 全国	44,635,556	35.1%	32,182,318	25.3%
うち65歳以上	30,730,422	86.6%	27,363,397	77.1%

※接種率は令和2年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合(医療従事者等の接種回数は含まない。全国の数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 高齢者(65歳以上)向け接種について

※道内高齢者人口区分別接種状況

高齢者人口区分 (市町村別)	市町村数	高齢者 人口(人)	接種率		
			8/2時点		7/29時点比 (1回目)
			1回目	2回目	
10万人以上	2	644,873	81.7%	58.2%	+ 2.6 pt
5万人以上	2	146,108	85.2%	74.9%	+ 0.7 pt
3万人以上	6	249,767	86.1%	70.8%	+ 2.1 pt
1万人以上	12	200,028	88.2%	79.0%	+ 1.0 pt
5千人以上	23	165,833	87.1%	75.6%	+ 1.2 pt
3千人以上	21	79,529	88.6%	84.3%	+ 0.2 pt
1千人以上	85	151,058	89.7%	84.0%	+ 0.4 pt
1千人未満	28	19,151	89.3%	87.7%	+ 0.8 pt

※VRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 一般接種(高齢者向け接種含む)の状況

- 65歳以上の高齢者への接種は、VRSへ実績が反映されるまで一定の時間を要することを踏まえると、現時点で正確な状況を把握することは難しいが、多くの市町村で1回目接種率80%を超えるなど、概ね順調に進捗。
- 道医師会や札幌大等と連携・協力の下、札幌圏に6月19日から8月13日(予定)までの間、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を設置。現在、2回目接種を順次実施中。
- 今後とも、一日も早く希望される方にワクチン接種を受けていただけるよう、市町村等の接種体制の充実・強化等に取り組む。